富山大学五福・高岡キャンパス放射線管理委員会規則

平成17年10月1日制定	平成19年3月20日改正
平成19年4月1日改正	平成20年4月1日改正
平成20年7月22日改正	平成21年4月1日改正
平成22年5月17日改正	平成26年6月24日改正
平成27年4月10日改正	平成30年3月27日改正
令和元年9月24日改正	令和4年3月30日改正
令和5年3月29日改正	令和6年12月16日改正

(設置)

第1条 国立大学法人富山大学五福キャンパス及び高岡キャンパスにおける放射性同位元素等（エックス線装置等を含む。）の放射線障害の防止に関する事項及び核燃料物質計量管理に関する事項について審議し，その実施に関し，本学における教育研究に伴う安全確保及び放射線に係る災害並びに環境汚染の防止等，危険時の指導助言等を行い，放射線に係る管理を図るため，富山大学五福・高岡キャンパス放射線管理委員会（以下「管理委員会」という。）を置く。

(組織)

第2条 委員会は，次に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 理学部，工学部及び都市デザイン学部から選出された教員 各1人
- (2) 放射線取扱主任者（研究推進機構研究推進総合支援センター自然科学研究支援ユニット放射性同位元素実験施設，研究推進機構水素同位体科学研究センター）各1人
- (3) 各部局等から選出されたエックス線装置等の管理責任者又は核物質計量管理責任者（教育学部，理学部，工学部，芸術文化学部，都市デザイン学部，先進アルミニウム国際研究センターから各1人。（ただし，該当者がいない部局等は除く。））
- (4) 研究推進機構水素同位体科学研究センター長
- (5) 研究推進機構研究推進総合支援センター自然科学研究支援ユニット長
- (6) 研究推進機構研究推進総合支援センター自然科学研究支援ユニット放射性同位元素実験施設長

2 前項第1号及び第3号の委員（以下「学部選出等委員」という。）は，学長が任命する。

(任期)

第3条 学部選出等委員の任期は，2年とし，再任を妨げない。ただし，欠員が生じた場合における後任の委員の任期は，前任者の残任期間とする。

(委員長)

第4条 委員会に委員長を置き、学部選出等委員のうちから互選により選出する。

2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。ただし、委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名した学部選出等委員がその職務を代行する。

(任務)

第5条 委員会は、次に掲げる事項について調査、審議し、及びこれらの事項に関して学長及び富山大学放射線安全委員会並びに部局長等に対し、意見を述べることができる。

- (1) 放射線障害の予防に関する諸規定の制定、改正及び廃止に関すること。
- (2) 放射性同位元素及び核燃料物質等を使用する教育研究施設並びにエックス線装置等の設置又は改廃等に関すること。
- (3) 核燃料物質の計量管理等に関すること。
- (4) 放射線の教育及び訓練に関すること。
- (5) 放射線障害の予防に係る健康管理に関すること。
- (6) 異常時及び事故時等に係る調査及び措置に関すること。
- (7) 放射線障害の防止に係る答申又は具申に関すること。
- (8) 放射線の使用に関する部局間の調整に関すること。
- (9) 放射線取扱主任者及びその代理者の指名に関すること。
- (10) その他必要な事項。

(議事)

第6条 委員会は、委員の過半数の出席により成立し、議事は、出席委員の過半数をもって決する。ただし、可否同数の場合は、議長がこれを決する。

2 委員長は、3分の1以上の委員から開催の要請があったときは、委員会を招集しなければならない。

3 前項の規定にかかわらず、放射線取扱主任者、エックス線装置等の管理責任者又は核物質計量管理責任者から開催の要請があったときは、委員会を招集しなければならない。

(意見の聴取)

第7条 委員会が必要と認めるときは、委員以外の者及び関係職員の出席を求めて、その意見を聴くことができる。

(事務)

第8条 委員会の事務は、研究推進部研究振興課において処理する。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会が定める。

附 則

この規則は、平成17年10月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成19年3月20日から施行し、平成18年4月1日から適用する。
- 2 この規則適用日の前日において、理学部及び工学部（第2条第1項第3号にあっては、地共同研究センターを含む。）から選出された者については、第2条第1項第1号及び第3号の理工学研究部の各系から選出された者とみなす。ただし、任期は第3条の規定に関わらず、この規則適用前の委員の任期の残任期間と同一とする。

附 則

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成20年7月22日から施行する。

附 則

この規則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成22年5月17日から施行し、平成22年4月1日から適用する。

附 則

この規則は、平成26年7月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成27年4月10日から施行し、平成27年4月1日から適用する。

附 則

- 1 この規則は、平成30年4月1日から施行する。
- 2 この規則の施行後最初に選出される第2条第1項第1号及び第3号に規定する理工学研究部都市デザイン学系の委員の任期は、第3条の規定にかかわらず平成31年9月30日までとする。

附 則

- 1 この規則は、令和元年10月1日から施行する。
- 2 この規則の施行日の前日において、理工学研究部の各系から選出された教員は、理学部、工学部及び都市デザイン学部から選出されたものとみなす。ただし、任期については、第3条の規定にかかわらず、令和3年9月30日までとする。

附 則

この規則は、令和4年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、令和5年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、令和6年12月16日から施行する。
- 2 この規則の施行日の前日において、教育学部から選出されている第2条第1項第1号に規定する委員の任期は、この規則の施行前の委員の任期の残任期間とする。
- 3 この規則の施行後最初に選出される第2条第1項第3号に規定する教育学部、芸術文化学部、先進アルミニウム国際研究センターの委員の任期は、第3条の規定にかかわらず令和7年9月30日までとする。